

環境厚生分科会委員長報告

H 2 9 . 9 . 2 6

環境厚生分科会に付託されました平成28年度一般会計、各特別会計及び企業会計決算について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、第6号議案 平成28年度一般会計決算の本分科会所管分でありませんが、その主なものは、民生費及び衛生費であり、その内容は、市民の生活を守る各福祉事業、くらしに密着する環境衛生事業、健康を守る保健衛生事業などであり、おおむね予算に沿って、事務事業が執行されていました。

本決算については、全員をもって認定すべきものと決定しました。

なお、決算認定にあたり、老人福祉センターの形態を地方自治法に定める指定管理者制度に改めること、また、公有財産の使用申請等については手続きの適正性を確保することを指摘要望するものです。

次に、第7号議案 平成28年度国民健康保険事業特別会計決算でありま

すが、国民健康保険法に基づき、医療を保障し、福祉を増進するため事業が実施されており、適正な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、第9号議案 平成28年度休日診療事業特別会計決算であります、休日等の応急的な診療を行い、市民に定着している事業であり、適正な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、第11号議案 平成28年度介護保険事業特別会計決算であります、介護予防事業や各種介護サービスの実施等、適正かつ円滑な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきも

のと決定しました。

次に、第 12 号議案 平成 28 年度後期高齢者医療事業特別会計決算であります。保険証等交付、給付申請、保険料の徴収等を実施し、制度の円滑な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、第 17 号議案 平成 28 年度病院事業会計決算であります。全国的にも地域医療を取り巻く環境が厳しさを増す中、市域に唯一の公立病院として安定した医療の提供に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

以上、簡単であります。本分科会の報告といたします。

《環境厚生分科会》

平成29年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	母子保健事業経費	1 拡充	○子育て世代包括支援センター業務については直営を基本として事業を進められたい。 ○情報を集約し、各関係機関につなげるため、さらなる連携強化を図られたい。
2	浄化槽設置整備事業経費	3 見直しの上継続	○浄化槽設置の上乗せ補助については、今後、特定の地域に限らずに事業実施することを検討されたい。 ○水質保全の目的に対し、メンテナンスへの補助も含めて今後のあり方を検討されたい。
3	ごみ減量・資源化等推進経費	3 見直しの上継続	○クリーンかめおか推進会議については次年度から実施を改めること。 ○集団回収については活動団体と行政とのさらなる連携強化を図られたい。